

1. 化学変化(化学反応)

- 化学変化 ...物質が 別の物質に変わる変化

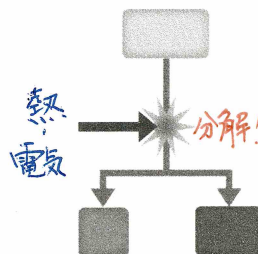
cf.) 状態変化 ...物質の状態(固 ⇄ 液 ⇄ 気)が変化すること。

<化学変化の例>

木が燃える、鉄がさびる、花火
ガスバーナー、乾電池、食べ物の消化
カイロ、

- 分解 ...1種類の物質が 2種類以上の物質に分かれる
化学変化

- 熱分解 ...熱 による分解
- 電気分解 ...電気 による分解



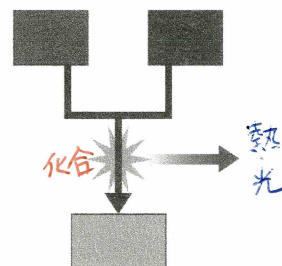
- 化合 ...2種類以上の物質が 結びついて、別の1種類の物質になる 化学変化。

化合物 ...化合 によって生じた物質。

酸化 ...酸素と 化合すること。

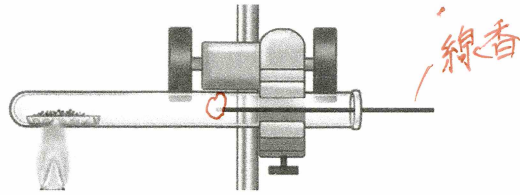
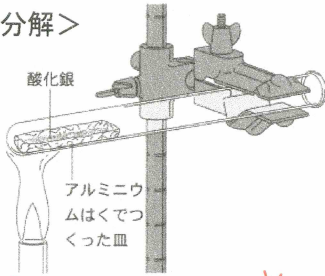
酸化物 ...酸化 によって生じた物質。

燃焼 ...激しい酸化。(熱 や 光 を伴う。)



2. 加熱による物質の分解

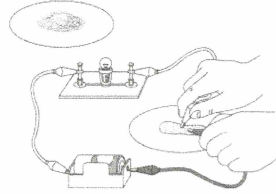
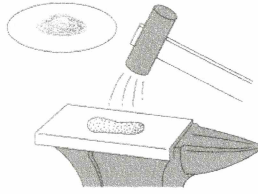
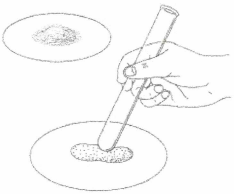
<酸化銀の熱分解>



○火のついた 線香 を入れる⇒ 炎 を上げてもらえる⇒ 酸素 が発生した

○酸化銀と加熱した後の物質との比較

①試験管の底でこすってみる。②金づちでたたいてみる。③電流が流れるかどうか調べる。

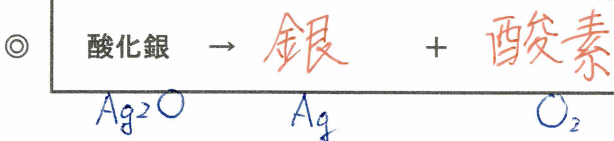


	色	①光沢	②展性	③導電性
酸化銀	黒色	ない	ない	ない
加熱後の物質	白色	ある	ある	ある

⇒この結果から加熱後の物質は 金属 の性質を持っていることがわかった。

○加熱後の物質の方が質量は 小さい。

なぜ?⇒ 発生した酸素の分、質量は小さくなるから。



<金属の性質>

① みがくとひかる ② たたくとひる ③ でんきをとあす